【令和6・7年度】

「高度医療人材養成拠点形成事業（高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援）」
外部評価者用　評価シート

外部評価者氏名	花岡英紀

送付しました評価用資料をご確認いただき、以下の項目にご記入ください。

１．令和７年度までの取組状況評価

「高度医療人材養成拠点形成事業（高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援）」の達成目標・評価指標に対する令和７年度までの進捗状況について、次の項目にご記入ください。

臨床研究の評価	B
臨床実習の評価	B

〔選択肢〕A：事業計画・達成目標を上回るペースで進捗している。
B：事業計画・達成目標に対して順調に進捗している。
C：事業計画・達成目標に対してやや進捗が遅れている。
D：事業計画・達成目標に対して大幅な遅れが生じている。

２．評価理由等のコメント

１．でご記入いただいた評価の具体的内容について記載してください。

コメント欄（上記評価の理由、評価できる点、今後に向けて改善すべき点など）
【記載例】 臨床研究のいくつかの取り組みの中で、特にDCTについての取組が評価できる。一方で、websiteへの公開状況については滞っている。評価指標では、TA,RA,SAを担う学生数はほぼ予定通りの目標を達成しており、当該事業が順調に推移していることが判断される。また、論文数及び科研費獲得数についても高い水準を維持している。なお、研究支援者数については配置予定者数とそれぞれの現員数が記載されているが、当該資料のみでは、目標が達成されているか判断ができない。教育・研究にかかるエフォート比率については、目標比率を達ししていると推察される。また、学生の教育に関する取り組みについても順調であると判断される。 令和7年度までの実績ではDCTを基盤とした体制を研究へ展開する段階へと発展するとともにAIを含めた取り組みが進んでおり、今後その成果が実績として論文数などに反映されることを期待するものである。 以上から、「事業計画・達成目標に対して順調に進捗している」(B)の評価としている。

【令和6・7年度】

「高度医療人材養成拠点形成事業（高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援）」
外部評価者用　評価シート

外部評価者氏名	横尾　英孝

送付しました評価用資料をご確認いただき、以下の項目にご記入ください。

１．令和７年度までの取組状況評価

「高度医療人材養成拠点形成事業（高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援）」の達成目標・評価指標に対する令和７年度までの進捗状況について、次の項目にご記入ください。

臨床研究の評価	―
臨床実習の評価	B

〔選択肢〕A：事業計画・達成目標を上回るペースで進捗している。
B：事業計画・達成目標に対して順調に進捗している。
C：事業計画・達成目標に対してやや進捗が遅れている。
D：事業計画・達成目標に対して大幅な遅れが生じている。

２．評価理由等のコメント

１．でご記入いただいた評価の具体的内容について記載してください。

コメント欄（上記評価の理由、評価できる点、今後に向けて改善すべき点など）
臨床実習について計画通りNPLプログラムを開発し若手医師に提供を開始している点が高く評価できる。また、地域医療実習やシミュレータ教育を充実させるための実習コーディネーターや事務職員の雇用も実現している。 一方で、同意取得業務のDX化に向けた電子カルテ管理部門と連携の上アプリの開発に着手し、臨床実習の記録と評価のためのシステム選定や環境整備も実施されているが、いずれも令和7年度の計画であるパイロット導入には至っていないようであり、今後の改善を期待する。 評価指標では、関連するセミナーや参加者数の確保もおおむね目標を達成しており、Post-CC OSCEの概略評価の平均値も上昇している。学生の教育スキル修得状況や臨床実習の満足度、臨床実習指導オンライン講習履修状況はやや伸び悩んでいる印象ではあるが、研修医と専攻医の教育スキル習得状況より今後の挽回が十分に期待できる。 以上から、「B：事業計画・達成目標に対して順調に進捗している。」の評価としている。